

4 周辺環境への影響

景観

大深度地下構造を想定していますが、ジャンクションやインターチェンジ等で地上部となる区間では、景観への影響を今後検討する必要があります。

周辺景観の主な状況

【目白通りIC周辺】

地形的な特徴としては、石神井川、白子川があります。また、石神井公園内には三宝寺池、石神井池があります。主な緑地としては、石神井公園、八の釜憩いの森、びくに公園、清水山憩いの森、稲荷山憩いの森があります。また、目白通りには街路樹が植樹されています。

土地利用は、目白通り沿いに商業施設が多く、周辺には一部に耕作地が散在している他は住宅地として利用されています。

【青梅街道IC周辺】

地形的な特徴としては、善福寺川があります。また、善福寺公園内には善福寺池があります。

主な緑地としては、善福寺公園、井草八幡宮があり、その周辺を含め、風致地区に指定されています。また、青梅街道には街路樹が植樹されています。

土地利用は、青梅街道沿いに商業施設が分布しており、その他は住宅地として利用されています。

現況の状況（青梅街道インターチェンジ周辺）



青梅街道開町付近から上井草方面を眺望

現況の状況（関越道とのジャンクション周辺）



比呂尾公園から大泉ジャンクション方面を眺望

目白通りと青梅街道にインターチェンジがない場合

関越道とのジャンクション部で、地上部となる区間や、換気所の設置により、景観が変化する地域があります。

目白通りと青梅街道にインターチェンジがある場合

関越道とのジャンクション部の他、目白通り及び青梅街道インターチェンジの出入り口で地上部となる区間や換気所の設置により、景観が変化する地域があります。

開口部が設置される区間では、風致地区の環境にも改変が生じるなど、影響が認められます。

関越道とのジャンクション部、目白通り及び青梅街道インターチェンジ部で地上部となる区間や、換気所については、デザインや色彩等の環境保全措置を講じて、周辺環境との調和を図ってまいります。

景観に配慮した事例 1



換気所の形状や色彩を検討し、都市景観との調和に配慮した例です。

国道20号
新宿御苑トンネル
新宿御苑換気所

景観に配慮した事例 2



橋梁の形状や色彩を検討し、周辺環境との調和に配慮した例です。

東名高速
横浜青葉インターチェンジ

史跡・文化財

史跡・文化財の状況

国指定の天然記念物として三宝寺池沼沢植物群落、国登録の建造物として東京女子大学の本館、講堂・礼拝堂、東校舎等があります。

遺跡（埋蔵文化財包蔵地）としては、善福寺川周辺及び白子川周辺に分布しています。

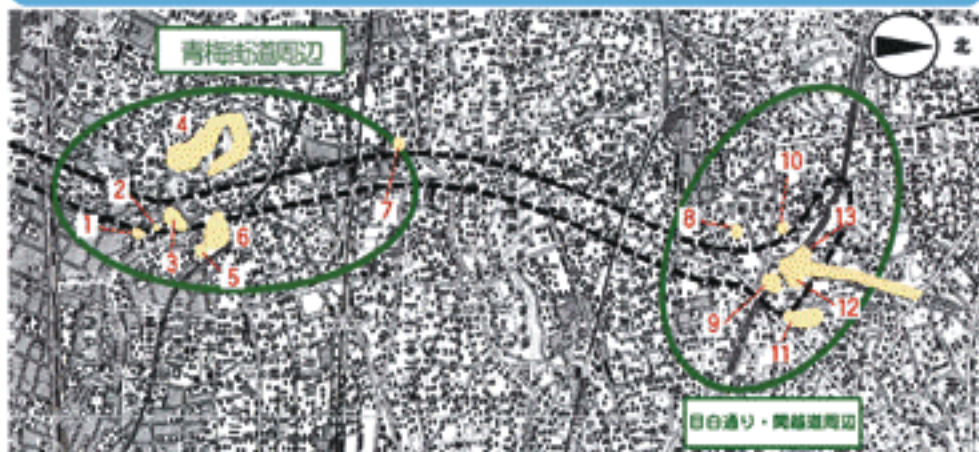
史跡文化財の分布状況



史跡文化財一覧

No.	名称
1	三宝寺池沼沢植物群落
2	東京女子大学本館
3	東京女子大学講堂・礼拝堂
4	東京女子大学六号館（東校舎）
5	東京女子大学七号館（西校舎）
6	東京女子大学一四号館（安井記念館）
7	東京女子大学一六号館（外国人教師館）
8	東京女子大学一七号館（ライシャワー館）
9	伊賀衆奉納の水壑・鳥居
10	八の釜の湧き水

遺跡（埋蔵文化財）の分布状況



遺跡（埋蔵文化財）一覧

No.	遺跡名（遺跡の種類）
1	地蔵坂（台地縁辺 集落）
2	地蔵坂（台地縁辺 包蔵地）
3	井草三丁目（台地 集落）
4	—（台地斜面 集落）
5	—（台地 包蔵地）
6	井草八幡（台地縁辺 集落）
7	—（台地縁辺 包蔵地）
8	—（台地縁辺 包蔵地）
9	比呂尾橋（台地縁辺 集落）
10	—（台地縁辺 包蔵地）
11	八ッ谷戸（台地縁辺 集落）
12	愛宕下（低地 集落）
13	外環道路開通（台地・低地・谷 集落）

目白通りと青梅街道にインターチェンジがない場合

関越道とのジャンクション部では、工事（開削等）により、埋蔵文化財包蔵地が一部改変されます。

目白通りと青梅街道にインターチェンジがある場合

関越道とのジャンクション部の他、目白通り及び青梅街道インターチェンジ付近では、埋蔵文化財包蔵地が一部改変されます。

埋蔵文化財包蔵地が改変される部分につきましては、「文化財保護法」等に基づき、あらかじめ関係機関と協議等必要な手続きを行い、発掘調査、記録保存等の適切な措置を講じます。また、埋蔵文化財が新たに発見された場合は、速やかに「文化財保護法」等に基づき、適切な措置を講じることとします。